

組織目標管理シート

問合せ先(電話番号) 025-223-1622

| | | | |
|--------|---------------------------|---------------|--------|
| 年度 | 令和4年度 | | |
| 組織名(部) | 文化スポーツ部 | 組織名(準部・課・機関名) | 新潟市美術館 |
| 組織の目的 | 美術に関する市民の知識及び教養の向上に寄与します。 | | |

| | |
|-----|---------|
| 作成日 | R4.4.11 |
| 修正日 | |
| 評価日 | |

| No. | 部区 組織目標 | 組織目標 | 主な取組(事業) | 指標 | | | | | 目標達成状況 | 評価 | | |
|-----|------------|--|---|---|--------|--------|--------|--------|--------|--|------|---------|
| | | | | 項目(単位) | R1実績 | R2実績 | R3実績 | R4目標 | | | R4結果 | 補足・参考指標 |
| 1 | | 展覧会やイベントの充実、ショップ設置などで魅力を高め、利用者を増やし、来館者満足度の向上を目指します。 | ・企画展、コレクション展、各種講座などの開催 ・ミュージアムショップ・カフェとの連携 | ・入館者数(人) | 59,273 | 57,787 | 56,686 | 56,000 | | ・入館者数はエントランスのカウンタ数 ・開館日数 H30 262日間 R1 260日間 R2 250日間 R3 230日間 R4 228日間 | | |
| | | | ・来館者アンケート(企画展・コレクション展) | ・アンケート満足度(点) | 4.36 | 4.46 | 4.67 | 4.4 | | ・来館者アンケート平均点(5点満点) R4 R3目標と同数値 | | |
| 2 | | 学校や地域等と連携し、子どもたちが美術に触れる機会を充実させるなど、市民に親しまれる美術館づくりを進めます。 | ・「アートリップ」や子どもスタンプカードの実施 ・美術講座、実技講座等の開催 | ・学校連携事業や教育普及事業等の実施回数(回) | 60 | 55 | 37 | 37 | | ・R3年度実績と同数値 | | |
| 3 | | 新規来館者数を増やし、リピーターを獲得するための仕組みづくりや、運営の工夫で収益の向上を目指します。 | ・新津美術館との相互利用の促進 ・西大畑旭町文化施設協議会との連携 ・SNSなどの活用 | ・あっちも割利用観覧者数(新津美術館の企画展観覧券半券提示により、市美術館の企画展を団体料金で観覧した人の数) | | | | 180 | | ・令和4年度新規事業 | | |
| 4 | | 職員等に職場研修を行うとともに、館外研修に職員等を積極的に派遣し、資質向上を図ります。 | ・コンプライアンス研修、情報セキュリティ研修など ・財務・文書管理・IT研修など ・専門研修への派遣(学芸員) | ・研修受講者数(延) | 49 | 23 | 25 | 25 | | ・職員や看視員等対象の研修受講者数(避難誘導訓練除く) | | |

| 取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など) | 取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など) |
|--|------------------------------------|
| <p>新潟市美術館の運営方針に沿った取り組みを展開します。</p> <p>「運営方針」</p> <p>政令市にふさわしい、市民に開かれた個性あふれる美術館を目指します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 あるもの(館蔵品を含む地域の多様な文化資源・自然環境)を活かし、新たな知を掘り起こす「発見する美術館」 2 教育普及の事業を通じて、あらゆる世代の市民が「学べる美術館」 3 さまざまな芸術が交差し、訪れるたびに心躍る「生きている美術館」 4 市民同士、地域の文化施設相互が「つながる美術館」 5 高い質を保ち、市民が誇れる「信頼の美術館」 | |